

たましい

及川奈桜

火葬場で焼かれていた時は 待つ私たちの近くにいたんだらうか

父が決めた写真がおかれた扉の前で

火葬炉というのはあんがい両隣が近いんだなと気づく

彼女は近くでさまよっていた人と

話したりなんかしてるんだらうか

仏壇で音を鳴らすと、たましいがよばれるらしい

実際はどこにいるかはわからないが

今日もどこかにいるんだらうと思って

その動きに意味を見つける